

「先輩職員の声」

こども部 ふたば幼児教室

心理業務担当 椎葉 寛子

(平成2年採用)



現在の自分の仕事

私は教育委員会こども部こども未来室に所属しており、ふたば幼児教室に勤務しています。就園前の発達が気になる子どものための【親子教室】や保育園や幼稚園に通いながら療育を受ける【障害児通所支援事業】市内の公立保育園や公立幼稚園、認定こども園に通う支援を必要とする子どもたちの【巡回相談】などにかかわる仕事をしています。



和泉市を選んだ理由

当時公立保育園がたくさんあり、障がい児保育にも積極的に取り組んでいるところに魅力を感じました。



実際に働いてみて

乳幼児期の発達が気になる子どもやその保護者の方は色々な思いをもっていらっしゃいます。子どもを保育する中でその一人一人にかかわっていくことは、子どもの発達の知識はもちろん、相手の気持ちに寄り添いながらサポートをしていくといったことも大切だと感じています。巡回相談ではさまざま集団で過ごしている支援の必要な子どもたちが、安心して、自尊心を持って過ごせるように観察したり話し合いをしたりします。難しいと感じるところもありますがとてもやりがいのある仕事です。



仕事の面白さや和泉市の良さなど就職して感じてること

子どもたちの成長や保護者の方が前向きに子育てに向き合う姿を見ることができるととてもうれしく感じます。和泉市は支援を必要とする子どもたちに一生懸命向きあう姿勢を持っている市だと感じています。

これから和泉市を受験しようと思っている人へのメッセージ



発達に課題がある子ども、育つ環境に課題がある子ども、和泉市の子どもたちがみんな生き生きと自分に自信を持って成長していける、そんな環境を作っていくとても大切な仕事だと思っています。一人でできる仕事ではありません。色々な人とかわり、連携協力しながら仕事をしていく中で常に自分も成長し続けられる職場です。

和泉市の子どもたちのために一緒に働ける日を楽しみにしています。